

平成23年度予算主要事業等概要

(単位:千円)

番号	款	事業名	事業費	事業概要
1	土木	宮川周辺地区整備事業	265,778	中心市街地活性化対策事業として実施している事業であり、今年度は中曽根三島港線の測量設計及び用地、物件補償、かみまち通り線の測量設計及び踏切、道路改良工事を予定しています
2	商工	(財)東予産業創造センター出捐金	10,000	東予産業創造センター(平成3年)は、中小企業の高度化を推進し、研究開発型企業の育成を行っている機関で、設立当初は新居浜・西条地域を対象にしていたが、東予地域に拡大し、当市の企業からの利用もあり、この度、基本財産へ出資の要請があったため、それに応えるものです
3	商工	企業立地促進事業	73,394	市内産業の振興と雇用拡大を目的に、事業所の規模や新規雇用の状況に応じて奨励金を交付するもので、市内17事業所に対して奨励金を交付するものです
4	農林水産	市単土地改良事業	26,652	工事は農道舗装補修20ヶ所と水路改良8ヶ所を実施し、その他、原材料支給6,300千円と施設改良のための補助金15,000千円の計上をするものです
5	農林水産	有害鳥獣被害防止対策事業	750	田畑への鳥獣の侵入を防ぐことを目的とし、国県事業の採択基準に満たない小規模なものに対して、50千円を限度に資材購入費の1/2以内を補助するものです(市単独)
6	農林水産	鳥獣害防止施設整備事業	960	田畑への鳥獣の侵入を防ぐことを目的とし、受益戸数2戸以上の場合について、資材購入費の2/3以内を補助するものです(県1/3、市1/3)
7	農林水産	有害鳥獣捕獲事業	1,500	イノシシ、シカ、サルなど、農作物被害を及ぼす鳥獣対策として捕獲を進めるための経費を計上するものです
8	土木	塩谷・小山線街路改築事業	267,477	県道大野原川之江線から金生川までの第1期事業が平成21年度で完了し、平成22年度からは金生橋から市道川之江山田井線まで延長380mの第2期事業に着手しています。平成23年度は物件調査、用地買収及び物件補償の費用を計上し、事業を進めるものです
9	土木	社会資本整備総合交付金事業	97,570	国の交付金(55%補助)を受け、幹線市道の新設・改良等を実施するものです。対象は、新宮中央線、下井手藤原海岸線、寒川豊岡線、中央村松線外4路線、橋の長寿命化修繕計画となっております
10	土木	市単道路改良事業	192,512	幹線道路から生活道路まで機能的・効率的な道路網整備を市単独で実施するもので、平成23年度は測量設計委託料20件で16,830千円、工事請負費76件で153,000千円、用地買収費4路線15,000千円等を計上しております
11	土木	市単道路改良事業(合併特例分)	110,086	合併特例事業として平成22年度からの継続事業である下井手藤原海岸線、青山長瀬線の道路改良を行うものです
12	土木	港橋橋梁改修事業	85,150	昭和45年度に建設され、老朽化が激しく、通行不能となっている港橋の架け替えを平成22年度から行っており、平成23年度は橋脚2基撤去を行うものです

新規

番号	款	事業名	事業費	事業概要	
13	土木	県営港湾整備事業	258,984	三島川之江港の港湾施設(金子地区他)について、県の実施する埠頭内道路や緑地整備等の一部を負担する費用の計上をするものです	
14	土木	公営住宅耐震改修事業	97,693	耐震診断の結果、Is値0.6未満とされた住宅について耐震化を図るもので、平成23年度は南部団地及び山田団地の各1棟の工事費と耐震補強設計の委託料を計上します	
15	消防	非常備消防施設整備事業(消防詰所新築)	19,625	新築する土居方面隊小富士1部の消防詰所については、外壁の剥離等老朽化が著しいのに加え、境内地に立地しているため、かねてから地元より移転の要望が強かったところ、用地も近隣の市有地を確保することができたことから、この度、更新するものです	新規
16	土木	浸水対策事業	328,800	平成16年度に浸水被害を受けた場所を中心に年次計画により排水路や排水ポンプの整備を行います。平成23年度は川岸・大下地区雨水調整池の工事、上分地区・綿市地区・井地地区雨水排水路の工事、東宮地区ポンプ場整備にかかる測量設計を進めます	
17	総務	防犯灯設置補助事業	1,200	自治会が設置する蛍光防犯灯については従来から1灯当たり13千円を上限に補助金を交付していたが、平成23年度よりLED防犯灯を補助対象に追加し、1灯当たり20千円を上限に補助金を交付するものです	新規(一部)
18	民生	こども医療費助成事業	192,000	従来から実施している就学前までの医療費無料化に加え、新しく小学1年生から中学3年生までの児童・生徒に係る入院医療費を無料化するもので、無料化のための助成見込額として15,000千円を新規計上するものです	新規(改称)
19	衛生	急患センター整備事業	61,396	初期救急体制を拡充し二次救急の負担軽減を図るため、地域医療再生基金を活用し、現在の敷地内の駐車場部分に新しく急患センター(木造平屋 162.5m <sup>2</sup> )を建設すると共に心電計や分包機など必要な機器類の整備を行ないます	新規
20	衛生	子宮頸がん等ワクチン接種支援事業	156,074	平成23年3月より開始する子宮頸がんワクチン等接種事業について、平成23年度も引き続き実施するものです(対象:子宮頸がんについては、中学1年生から高校1年生まで、ヒブ及び肺炎球菌については、0歳から5歳未満)	新規
21	民生	紙のまちの子育て支援乳児おむつ支給事業	45,660	「子育て環境四国一」を目指し、市と地元企業が協働して、1歳になるまでの子供を持つ家庭に対し紙おむつを無償提供する事業を平成23年度から実施するものです(販売店で引換券と商品を引き換え)	新規
22	労働	緊急雇用創出事業	126,287	平成23年度は、市としての個性及び理念の表現や市民の連帯意識の高揚を図るための「CI戦略プロジェクト」を実施するための事業費とその他に5つの雇用創出事業を計画しております(新規雇用失業者人数:50人) 【CIはコーポレート・アイデンティティの略】	新規(一部)
23	労働	ふるさと雇用再生事業	37,060	地域の実情や創意工夫に基づき、地域求職者を雇い入れて雇用機会を創出するもので、平成23年度はふれあい物産館、エコサロンに加え新宮観光施設魅力向上人材育成事業の実施を支援するものです(新規雇用失業者人数:11人)	新規(一部)
24	民生	子ども手当費	2,025,500	子ども手当を支給する事により次代を担う子どもの成長及び発達に資することを目的として、子ども手当支給に要する費用及び12ヵ月分の手当を計上するものです	

番号	款	事業名	事業費	事業概要	
25	民生	愛和乳児保育園整備事業	60,962	園児の受入を拡大(定員45名へ15名増員)し、待機児童解消など保育に対する需要の増加に対応するため、現在の保育園園舎内の幼稚園部分を保育室として使用するための改修経費及び新しく乳幼児を受け入れるために足りなくなった幼稚園園舎の増築を行なうための補助金の計上をするものです(市補助金:基準額の3/4(うち県2/4・市1/4))	新規
26	民生	関川保育園整備事業	105,717	園児の受入を拡大(定員75名へ10名増員)し、待機児童解消など保育に対する需要の増加に対応するため、現在の施設の増改築に対する補助金を計上するものです。(市補助金:基準額の3/4(うち県2/4・市1/4))	新規
27	教育	小学校施設耐震化事業	149,840	昭和56年の新耐震基準施行以前に建築された施設について耐震診断を行った結果、Is値0.3未満のものについて、平成22年度より順次、耐震補強または改築を進めているところであります 【H22・23年度債務負担行為設定分のうちH23年度分予算化対象施設】 ・改築設計:松柏小(南校舎) ・補強設計:金一小(南校舎)、金二小(屋体)、妻鳥小(北校舎)、南小(校舎)、豊岡小(北校舎・屋体)、土居小(屋体) ・補強工事:北小(南校舎) ・補強工事監理業務:北小(南校舎) 【H22年度1月補正対象施設(H23年度分前倒)】 ・改築工事:関川小(屋体新築・北校舎解体)	新規
28	教育	中学校施設耐震化事業	17,750	昭和56年の新耐震基準施行以前に建築された施設について耐震診断を行った結果、Is値0.3未満のものについて、平成22年度より順次、耐震補強または改築を進めているところであります 【H23年度分予算化対象施設】 ・補強設計:三島西中 【H22年度1月補正対象施設(H23年度分前倒)】 ・補強工事:川之江南中(校舎) ・改築工事:土居中(屋体)	新規
29	教育	川之江小学校建設事業	494,736	平成20年度に給食棟、22年度に普通教室棟が完成し、23年度は管理・特別教室棟の完成予定となっており、これをもって川之江小学校建設事業が終了します	
30	教育	外国青年招致事業	30,266	新学習指導要領により23年度から小学校5、6年生の英語授業が実施されることや中学校も各学年授業数35増となることから、これまで4名だった外国語指導助手に2名を追加するものです	